

ENEOSサンフラワーズのコーチ・今野 駿先生を紹介します

家庭・学校・地域「ふれあい講演会」がこれから始まります。講師はENEOSサンフラワーズのコーチ・今野 駿（このん かける）先生です。ENEOSサンフラワーズは、女子バスケットボールの実業団リーグ（Wリーグ）に所属するチームで、歴代22回のリーグ優勝を果たすなど、日本の女子バスケットボール界の名門です。本日、選手全員のサインの入った色紙をいただきました。日本を代表する選手のサインです。校長室前に展示しておきます。今野先生は、サンフラワーズのコーチを務めつつ、東京オリンピックのバスケットボール女子日本代表チームのテクニカルスタッフとして、映像を分析し、データを提示するなど、悲願の銀メダル獲得に大きく貢献されるお仕事をされていました。

1年ほど前、東京オリンピックでのバスケットボールの試合を観たという人も多いと思います。準々決勝のベルギー戦、残り15秒の劇的な逆転劇の場面は今でも鮮明に覚えています。ちなみに、逆転となる見事なスリーポイントを決めた林選手もサンフラワーズの一員です。当時の女子日本代表監督のトム・ホーバス監督は、メダル獲得後のインタビューに「スーパースターはいないけど、うちはスーパーチームです」と答えていました。そのスーパーチームの一員である、今野先生に本日、お話を伺えることは、本校にとって、大変貴重でありがたい機会であると考えています。

本日の講演題は「捉え方・考え方を変えるだけで進む道は変わってくる」です。皆さんが将来のことに目を向けたとき、どのように生きていくのか、どのような職業に就きたいのかと考えるのにあたり、大いに参考になるお話だと思います。

それでは、今野先生、どうぞよろしくお願いいいたします。

熊谷市立三尻中学校長 田沼良宣